

ユニバーサルデザイン ご相談ください

弊社には NPO 法人 メディア・ユニバーサル・デザイン協会が認定する
メディア・ユニバーサル・デザイン・アドバイザー※が在籍しています。

※印刷物へのデザインを中心とした、高齢者や色覚障がい者などの見え方が異なる方にも見やすいデザイン方法を習得しているという資格です。

ユニバーサルデザインとは？

文化・言語・国籍や年齢・性別などの違い、能力などにかかわらず、出来るだけ多くの人が利用できることを目指した建築（設備）・製品・情報などの設計（デザイン）のことであり、またそれを実現するためのプロセス（過程）。

世界から多種多様な人々が集まる東京オリンピックを機に、内閣府、総務省等がユニバーサルデザインの導入を推進しています。FSC やベジタブルインキなどの「環境配慮」に続く、今後のトレンドになると言われています。

色覚のタイプによる 色の見え方

※色覚シミュレーション画像は強度の色弱者の色の見わけにくさを模擬したものであり、実際の色の見え方を再現したものではありません。また色の見え方には個人差もあります。

C 型 (一般色覚)		日本人男性の 約 95%
P 型 強度		日本人男性の 約 1.5% (強弱全体で)
D 型 強度		日本人男性の 約 3.5% (強弱全体で)
T 型		日本人男性の 約 0.001%

● 左の図は、色覚のタイプ別に、それぞれの色がどのように見えているかを示しています。P 型・D 型の人は、赤と緑がほぼ同じ色に見えていることがわかります。

UD フォント… ユニバーサルデザイン（UD）の考え方にに基づき、より多くの人に見やすく読みまちがえにくいデザインの文字を採用したフォントです。



UD フォントを制作物の主な部分、または全部に使用している場合はこちらのロゴを入れられます。